

理事会資料

1. 大会状況

大会名	2023年		2024年		2025年		
	参加者数	対前年増減率	参加者数	対前年増減率	参加者数	対前年増減率	
クラブ対抗戦	54	-5.3%	54	0.0%	57	5.6%	
春季（秋季）ダブルス	156	35.7%	147	-5.8%	148	0.7%	
春季チーム対抗戦	17	-22.7%	36	111.8%	48	33.3%	
市民体育祭選手権大会	ダブルス	125	-15.0%	136	8.8%	158	16.2%
	シングルス	99	-26.1%	116	17.2%	128	10.3%
混合ダブルス	72	7.5%	92	27.8%	102	10.9%	
秋季チーム対抗戦					50	38.9%	
延べ参加者数	1,231	-2.7%	1,334	8.3%	1,678	25.8%	

- ・チーム対抗戦は年2回開催したことにより総人数が前年144名に対して392名（1チーム4名×98チーム）と倍増、大会としても定着してきた
- ・延べ人数も前年1,334名に対して25%増加の1,678名となり、全大会で参加者数が増加してきたが、コートのキャパが徐々にいっぱいになりつつある
- ・一般、市民参加の比率が増えつつあり参加受付の事務が大変になりつつある

2. 2026年度大会予定

- ・2025年度に実施した大会が支障なく開催出来たことから変更なし
- ・クラブ対抗戦の各団体の一種目の参加上限を2チームから3チームに変更する

3. G1、G2登録の適正処置の確認

以下の条件に該当する選手はG1とする

- ・2025年度G2ファイナルズ優勝、準優勝者

		優勝	準優勝
春季ダブルス	男子W	有金淳(タンポ)、小堺圭一(タンポ)	平野秀紀(OP)、平野雄大(OP)
	女子W	大島泰子(Wed)、堀池清野(Wed)	池田由紀子(TB)、吉原美保(TB)
市民体育祭	男子W	小堺圭一(タンポ)、有金淳(タンポ)	梅田竜志(メガ)、渡部孝文(g vs)
	女子W	榎原啓子(ドナ)、三井明美(ドナ)	青木久美(TB)、吉原美保(TB)
	男子S	梅田竜志(メガ)	
	女子S	箱山映美(Wed)	

尚、2026年度のG2ファイナルズ優勝、準優勝者も2027年度の登録はG1とする

- ・郡市大会、県大会選考を兼ねた市民大会、他市の大会で最上クラスに出場している方
- ・コーチ業経験者(但し、60歳以上を除く)
- ・適正な登録になるよう各団体に周知を徹底する。
- ・オープン参加者に周知するために各大会募集要項に「郡市大会、県大会選考を兼ねた市民大会、他市の大会で最上クラスに出場している方及びコーチ業経験者(但し、60歳以上を除く)はG2種目に出場できません。出場して

違反が確認された場合には失格、入賞の取消等の措置をとる場合が有ります。」と明記する。

- ・2026 年度の状況を見て 2027 年度については検討します

4. 大会参加運営について

- ・参加の取り消しをいつまで認めるか

ペアの変更→ドロー会議まで

出場の取消→参加リスト発表（締切日の週末を目途）まで

以上については各団体が所属選手に公表して構いません

オープン参加者には募集要項に「申込後の取消は基本認められませんので申込に当たっては慎重にお願いします」といううが取扱は登録者と同様とする

- ・当日の予選グループで欠場が出た場合の、ドロー組み替え等の対応について

開催要項に「予選グループで出場辞退者が出た場合には、組み合わせ変更や 3 セットマッチへの切替え等、その場の状況に応じて、運営役員の裁量において試合進行を行う場合が有りますので、あらかじめご了承願います。」と明記する。

- ・ドローについて

今年の市民体育祭の G1 男子単・複のように、参加者数が多くても当面の間はラウンドロビン方式を継続し、その理由としては、「本戦は最低二試合実施することとしていること」「敗者戦をトーナメントで行うと実質、種目数が 2 倍となり大会運営が煩雑となるから」などです

2027 年度は 2026 年度の状況を見て検討します

5. 次回会議

- ・総会 2026 年 1 月 25 日(日) 受付 17 時 30 分、開始 18 時 中央公民館第一講座室

6. 2025 年度登録費、参加費の支払について

- ・12 月 14 日までに HP に集計表をアップするので各団体担当者は確認をお願いします
- ・12 月までの振込をお願いします

7. 2026 年度登録について

- ・年内中に現行の登録名簿を各団体担当者に送信します
- ・2026 年 1 月 16 日（金）までに登録者の追加、削除をファイルに入力頂き、返送願います

8. その他

- ・放課後テニスクラブはジュニアテニスのすそ野拡大の主旨から、当分の間は運営を継続する。会員の減少で収支が厳しくなっているが、当面は協会から補填することで対応していくたい
- ・大会入賞者の写真を協会 HP へ掲載することを募集要項に明記することにより、会場での写真撮影への理解と協力を得られるようとする
- ・現在のところ 2026 年度の新規登録は 2 団体、大会は 1 団体（Y&A）の予定です
- ・クジ引き大会は協会設立 60 周年の 2029 年度に行います